しが学校支援センター情報メルマガ

におねっとプラス



令和8年10月21日配信　第8号
発信元：しが学校支援センター
滋賀県教育委員会事務局
生涯学習課内
担当　齊内、片岡
電話:077-528-4654
mail:ma0601@pref.shiga.lg.jp

『脳の反応を書き換える』

「挑戦しない子」「いやだという子」「どうせ無理と決めつける子」がいます。
これらは決してその子の性格の問題ではなく、脳が「失敗＝危険」と定義しているために発する言葉だと言われています。

学校や家庭生活の中で、子どもたちが何か失敗するたびに、大人は、「あーあ、だから言ったでしょ。」「次は気をつけて。」「こうすれば失敗しないよ。」と言ってしまいがちです。
子どものためを思う愛情から来る声かけに他なりませんが、子どもたちの脳は、失敗すれば「嫌な空気になるもの」として記憶されていきます。
一方、失敗を責めるのではなく、次への手がかりになるような対応をされた脳は、失敗しても、次は「どこをどう変えればよいのか」ということに注意を向けることができるそうです。
この「間違いに注意を向ける脳の反応が大きい子」ほど、次の一手が上手くなり、「失敗しても何度も挑戦する子」「よし、またやってみようという子」「次はうまくいくだろうと考えられる子」になりやすいということです。

NASA（米国航空宇宙局）で、宇宙飛行士の訓練での秘訣は、本番前に何度も失敗させることだそうです。これには、「失敗＝危険」という脳の反応を書き換える狙いがあります。
シミュレーターの中で、次々とエンジン停止、計器の故障、通信の途絶等のトラブルを起こし、何度も失敗することで、脳は、失敗を非常事態ではなく、次に対処するための材料として扱い始めるようになるそうです。
「転ばぬ先の杖」ではなく、「転んでも大丈夫」という脳の定義を先に作ってしまうことが重要です。
日頃子どもたちのためにやってしまう行動は、子どもの脳をこの定義に書き換えないまま「やってごらん、できるから」と、背中を押していることになります。
「失敗＝危険」という認識のまま背中を押されても、子どもが動けるはずがありません。



失敗しても「嫌な空気にならない経験」を積ませることで、安心して、次に「やってみよう」という気持ちが動き出します。失敗をした時の大人の反応を変えることから始めてみませんか。
ただ、「失敗をなかったこと」にして、フォローしすぎるのはだめです。失敗したことを、責めるでも隠すでもなく、失敗が次の手がかりになるような声かけを大人がすることで、子どもたちの「どうせ無理」「いやだ」が減っていくと思います。

「におねっと」に登録されている出前授業で、様々な経験をされている大人に出会うことで、一つのきっかけになることもあります。ぜひご活用ください。

☆出前授業の様子です☆



交通安全教室



マナー講座



環境学習



防災教室



キャリア教育

☆支援者情報：株式会社ダイフク　日に新た館☆

学校新メニュー分野 3. 社会・金融・経済　コード 1101

工場へ見学に行ってきました！！

マテハン技術（工場や物流倉庫などにおいて、原材料・部品・製造といった「モノ」の移動・運搬・保管・仕分け・梱包などの作業を効率化・自動化する技術や手法の総称）の聖地　日に新た館。

単に、モノを動かすハンドリングだけでなく、人とモノと情報の最適な状態を追求するマテハン（マテリアルハンドリング）を直に感じてきました。

車の製造工程、物流の自動搬送システム、空港で見るチェックインカウンターなどモノを動かす技術や生産・流通、サービス分野で物流の合理化を追求されています。

東京ドーム約 26 個分の広さを誇る敷地、メガソーラーシステムで再生可能エネルギーを実現。

最新のテクノロジーを体感することができます。（自動車製造工程は改修中につき来年度より）

小学校 5 年生以上、中学校や高等学校の社会見学にお勧めです。





☆出前福祉・人権・国際理解メニュー☆

8．国際理解分野

内容	多様性を学ぶ、異文化理解、外国の文化など
支援者	**滋賀県国際協会**
その他	様々のゲームなどを通じて正しく異文化や人権を理解していけます。早めの依頼を。

内容	アメリカやブラジルなどの世界の生活・文化・教育など
支援者	**滋賀県総合企画部国際課**
その他	国際交流員がそれぞれの国について紹介します。内容等は要相談。

内容	JICA海外協力隊員が、開発途上国での体験談をお話しします。
支援者	**独立行政法人国際協力機構関西センター（JICA関西）**
その他	現地の様々な課題（貧困、差別、内戦など）についても触れることができます。

内容	日本と世界の国々について、その国で実際に仕事や生活をした講師が解説します。
支援者	**NPO法人国際社会貢献センター（ABIC）関西デスク**
その他	要謝金（応相談）、交通費実費

内容	日本と国際社会をとりまく問題を、海外勤務経験の自衛官が語ります。
支援者	**自衛隊滋賀地方協力本部**
その他	パネル展示、DVD上映等も可能

内容	日本で暮らす外国人についての学習と古代の渡来した人々がもたらしたものについて学びます。
支援者	**渡来人歴史館**
その他	テーマ例「むくげの花の少女から学ぶ」「日本で暮らすコリアン」「近江と渡来人」等、要交通費

それぞれの授業対象については、「におねっと」内でご確認ください。

8．人権分野

内容	動物愛護学習（ふれあい教室）
支援者	**公益社団法人滋賀県獣医師会**
その他	動物の適正飼養の施設見学は、**滋賀県動物保護管理センター**になります。

内容	包括的性教育（もっと幸せに生きる為の知識と教養）について自他を大切にする心も学びます。
支援者	**0歳からの性教育 「プチトマト」**
その他	幼稚園から高等学校まで幅広く対応します。謝金3,000～6,000円、交通費大津以外2,000円。

内容	性暴力やデートDVに特化した内容
支援者	**1公益社団法人おうみ犯罪被害者支援センター、2滋賀県総合企画部県民活動生活課 3にんしんSOS（滋賀県産婦人科医会）**
その他	1, 3の支援者については、要謝金・交通費（応相談）

内容	様々な人権問題について学べます。
支援者	**公益財団法人滋賀県人権センター**
その他	要謝金・交通費、情報提供や教材貸し出しは無償となります。

内容	LGBTについて学びます～自分らしく生きること～
支援者	**一般社団法人　LGB. T**
その他	当事者や理解者がお話しします。要謝金（応相談）・交通費

内容	ハンセン病問題から学べます～病気を理由に奪われた人権～
支援者	**国立ハンセン病資料館**
その他	パンフレット無料、事前に講演録画をデータとして送付します。

内容	1がんについて命との向き合い方　2命の最後との向き合い方を学びます。
支援者	**1公益財団法人近江兄弟社　ヴォーリズ記念病院　2おうみ在宅クリニック**
その他	1は交通費が必要です。

内容	元不登校バンドがお届けする講演ライブ
支援者	**NPO法人　好きと生きる**
その他	謝金220,000円、要交通費

＊福祉と見学・校外学習については、メルマガ次号（第9号）にて掲載します。

<お知らせ>

理数・科学分野　コード 23901 たのしいプログラミング教室

のメニュー内(9)その他　の項に変更があります。

詳しくは、「におねっと」メニューまたはHPからご確認ください。

☆≪今月の地上の星≫☆

・「焦る必要はない。人生には正しいタイミングで、すべてがつながっていく。信じて、今を丁寧に生きよう。」

…アメリカの Apple の共同創業者である、スティーブ・ジョブスの言葉。

未来を見つめすぎて、一番大事な今をおろそかにすごしてしまう人が多いことを憂い、発した言葉。

焦らなくても、今を信じて精進していれば、それら全てが未来へつながっていると説いた。

他に、スタンフォード大学の卒業式で語った「Stay hungry. Stay foolish.（ハングリーであれ。愚か者であれ。）も有名。

皆様にとって、今日も明日もいい日になりますように！！